平成 30 年度全道女性農業担い手研修会

日時： 平成 30 年 12 月 13 日～14 日

場所：ホテル札幌 ガーデンパレス

13 日 13:45～14:55 講演 「 女性農業経営者としての取組 」

北海道指導農業士（北見市留辺蘂町）

農業生産法人有限会社 森谷ファーム代表取締役 森谷 裕美氏

（森谷氏の講演より抜粋しています）

1. 森谷ファームの紹介

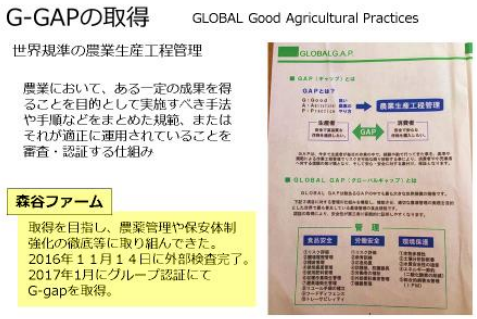
名 称	農業生産法人 有限会社 森谷ファーム
代表取締役	森谷 裕美
設 立	平成 4年 （1992年）
従 業 員	役員４名 従業員３名、…
農 場 規 模	３５ha タマネギ21ha、白花豆3ha、小麦、ビート

プロフィール

山形県から入植、80年以上続く農家。入植時のハッカ栽培に始まり、米作を経て畑作へと転換、昭和30年代に二代目の古底が白花豆栽培を始める。昭和40年代に森谷ファームの基幹作物となるタマネギ栽培を開始、現在に至る。

2. るべしべ白花豆くらぶについて

3. 様々な取り組み（G- GAP の取得など）



4. 職場改善～女性の視点から～

- 子育てママも安心して働ける環境
- タマネギの収穫・選別作業の立ち仕事に座高調節可能な椅子を設置
- 畑の要所に、牽引式の水洗トイレを設置
- 得意な分野にポジション配置
  ・・・やりがいのある作業現場に！

ワークライフバランス、雇用環境の整備、女性の感性やアイデアを取り入れた業務の見直し．．．など

この研修会の詳細を記載した活動報告書があります。希望される方は連絡ください。

5. 農業後継者への熱いエール

・20 代で就農したが、大ベテランの出面さんに教えてもらう事ばかりの日々。自分がやりたい農業経営の姿を想い描き「クリエイティブでかっこいい農業をめざそう」と考えていた。
・長くもがき続けた中から、自分の目標が見えてきた。北海道農業法人協会での出会いが、私の人生を変えたと言っても過言ではない。自分ばかりが大変だと思っていたが、実は後継者を支えて育てる周りが一番大変だったと分かってきた。
・後継者を迎える時期になり、経営方針を明確にする事が一番の課題。社員のワークライフバランスの導入、パートの継続雇用等。森谷ファームはまだ成長過程ですが、皆さんと同じように、地域に根ざす一農家として、トライアンドエラーをくり返し、様々なチャレンジをしていきたい。

15:05～17:00　講習会「もっと身近に　農業経営のワン･ツー･スリー」

講師：青木孝志税理士事務所　　副所長 税理士　三原　和徳　氏

所得税のお話を中心に、所得控除や贈与に関する税金対策について等、幅広い講習内容になりました。参加者からは移譲に関する具体的な質問が出されました。

・平成 31 年 1 月からの新規預金にはマイナンバーが必要になる。
・消費税８％と 10％の区分経理について～肉牛を販売した場合、口に入れる枝肉や内臓などが８％であるのに対し、皮は 10％となる等の新情報もたっぷり。
・青色申告で専従者給与を支払う場合の節税効果について（右：資料）、ふるさと納税について等、節税に関する情報も。
・Q&A　家族を専従者にする場合と扶養にする場合の違い
　　経営移譲をした場合の税対策など。

専従者給与を支払った場合との比較

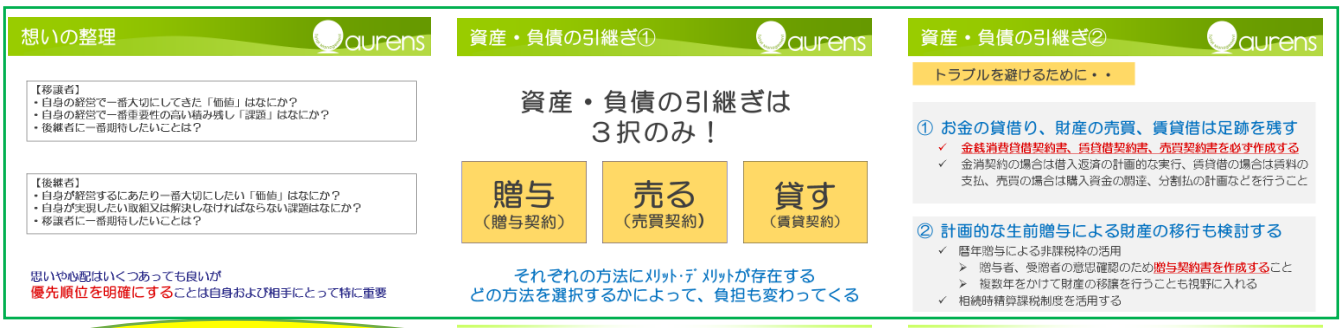
例）農業所得が1,000万の農場があります。専従者は2人（配偶者と息子）それぞれに年間300万を支給してます。専従者給与の合計額は600万です。

➢ 青色申告	（事業所得1,000万−専従者給与600万）×税率20%−控除額427,500＝税額372,500 専従者給与に対する源泉所得税＝154,000 税額372,500+専従者154,000＝税額526,500
➢ 白色申告	（事業所得1,000万−専従者控除86万+50万）×税率23%−控除額636,000＝税額1,351,200

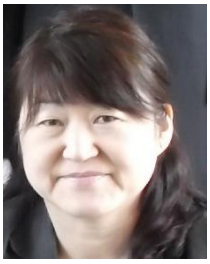
講師：オーレンスグループ代表　　税理士　　福田　直紀　氏

「事業の継承」がテーマ。
経営スタイルの多様化、社会情勢の変化に伴い、「事業継承」の深堀りを学びました。

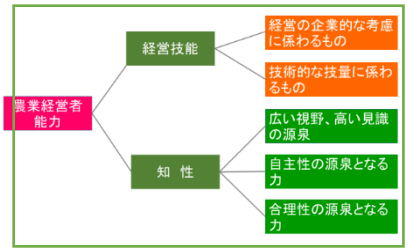
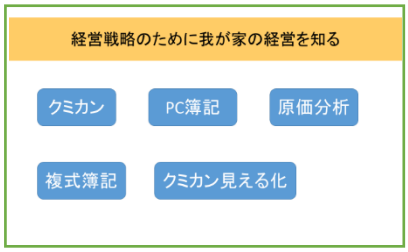
・法人化の動機は、過去は税金対策や補助金に受け皿対策など。
　近年は人材確保や規模拡大に変化し、今後は事業継承が考えられる。
・事業継承の課題は、事業継承に係る<u>準備の遅さと後継者の育成不足</u>！



14 日　9:30～10:45　講演
「これがポイント！　自分の力を発揮できる農業経営を考えよう
～農産物の高付加価値化と経営戦略～」



農政部生産振興局技術普及課主任普及指導員　木村　恵　氏

講演の項目

1．自分の力とは（自分を分析してみよう、客観的に自分を見つめる）
2．農業経営で目指しているものは、何か（農業経営者として又は能力に必要なもの）
3．農業経営と自分の力
4．経営戦略の為に我が家の経営を知る（クミカン・複式簿記・PC 簿記ソフト・クミカン見える化ソフト）
5．これから目ざす農業経営を描こう（１枚の絵の作成）